



世界大会で金2、銀2を獲得

化学

化学グランプリ第2次選考が来週開催される。化学グランプリは、国際化学オリンピックの代表選考も兼ねている。

先月、「第55回国際化学オリンピックスイス大会」が89カ国・地域・他から348人が参加し、4年ぶりに現地開催された。日本代表生徒は金メダル2、銀メダル2を獲得した。

金メダルは山之内望花さん（久留米大学附設高校3年・福岡県）、松坂康平さん（東海高校3年・愛知県）、銀メダルは、鈴木晴翔さん（聖光学院高校3年・神奈川県）、田中舜さん（徳島市立高校3年・徳島県）が獲得した。皆さんおめでとう！



文部科学大臣

「今回の国際化学オリンピックは4年ぶりの現地開催ということで、素晴らしい環境で試験を受けることができただけでなく、観光しながら海外の選手とたくさん交流できたととても充実していました」

（山之内さん）、「2日×5時間の試験は大変でしたが、スイスは景色も素晴らしい、気候も良く、とても楽しく過ごせました。また世界各国の参加者との国際交流を通じて、海外から見た日本の良さ

も知ることができました」（松坂さん）、「4年ぶりの現地開催ということ

で、他国の選手と交流ができたことが一番印象に残っています」（鈴木さん）（鈴木さん）

文部科学大臣と記念撮影を行う第55回国際化学オリンピックで活躍した日本代表生徒たち

ん）、「国際化学オリンピックでは、試験は非常に大変でしたが、さまざまな国の代表と仲良くなり、たくさんの方と交流ができました」（田中さん）と感想を語ってくれた。さらに、貴重で有意義な体験ができたこと、さらに関わった全ての方々（先生や先輩や大会のガイドさん、家族、友達）には、一同感謝を述べていた。

この生徒たちが、さらに化学に関し興味を持ってもらい、世界大会等で得たネットワークを通じて、化学の先導者になってくれればと願っている。

詳しい内容はホームページ（<https://www.chemistry.or.jp/>）に載っているのぜひ参照してほしい。

化学グランプリは、毎年7月「海の日」に参加費無料で行っている。興味を持った生徒はぜひ一度参加してほしい。

（三好徳和・日本化学会化学グランプリ・オリンピック委員会委員長、徳島大学教授）